



ききょう便り

令和5年 新年号 (第72号)



「クリスマス会」・・・職員の催し物を楽しんで見えています

『新年のご挨拶』

常務理事 佐伯 岳彦



明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症の流行が始まって4年目を迎えようとしています。昨年末には県内の感染者数が30万人を超えたというニュースを耳にしました。そのような中でも少しずつではありますが、日頃の感染対策法をはじめ、ワクチンの複数回接種や国産飲み薬の開発など有効な対抗手段も見えてきました。明るい兆しではないでしょうか。

数年前のことですが、私はお城巡りが趣味の妻に同行して、楽しみにしていた姫路城に行くことができました。1993年12月にユネスコの世界遺産に認定された姫路城は、国宝の天守閣をはじめ門、櫓など各々立派な佇まいで一日いても見飽きることがありませんでした。何よりも真っ白に輝いていました。姫路城は別名「白鷺城(しらさぎじょう)」とも言われています。由来は、姫路城が「鷺山」に置かれているところから。白漆喰で塗られた城壁の美しさから。等のような説が挙げられています。いずれにしても、白くそびえる天守閣は遠目にも素晴らしい景観でした。自転車を借りて城の外郭も回りました。その中で職員の方に教えてもらったことは、城郭の景観を江戸時代の質に近づけるため、樹木の生長及び外来植物の繁殖による景観や文化財(特に石垣)・生態系への影響を考慮して、「樹木パトロール」を組織して樹木の伐採・剪定が計画され、管理維持作業が進められているとのことでした。たゆまぬ努力の賜と感心したことを覚えています。

社会福祉法人桔梗会は、おかげさまで30周年を迎えることができました。平成3年4月に特別養護老人ホーム、5月にデイサービス事業を開始して以来のことです。姫路城の400年の歴史にはまだまだ及びませんが、今後またゆまぬ努力を継続し「利用者様の幸せ」の理念を常に意識しながら「職員の幸せ」も実現して参りたいと考えております。

本年が皆様にとりまして素晴らしい年になりますように祈念して新年の挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人 桔梗会

特別養護老人ホームききょうの里
ききょうの里短期入所生活介護事業所
ききょうデイサービスセンター
ききょうの里居宅介護支援事業所
沼田市在宅介護支援センターききょう

ききょうデイサービスセンター岡谷
ききょうヘルパーステーション

〒378-0002

群馬県沼田市横塚町957番地2

TEL 0278-23-8831

FAX 0278-23-8832

〒378-0061

群馬県沼田市岡谷町687番地

TEL 0278-23-8861

FAX 0278-23-8852

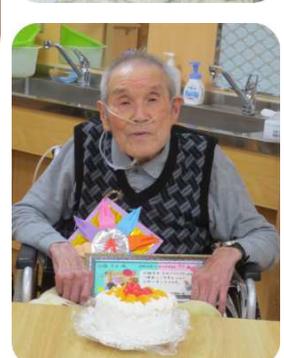
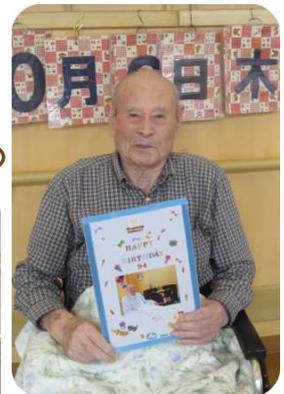
発行責任者 堤 佳史

特別養護老人ホームききょうの里 ～ユニット型～

コロナ禍で、今年も外出ができませんでしたが、天気の良い日は園庭の花を見ながら散歩をしています。春は満開の桜の下でお花見、夏は畑の野菜を収穫、秋になるともみじの紅葉を楽しめました。一年を通して季節を感じて頂けるように職員で話し合いながら行事を開催しています。



お誕生日会



秋の運動会



ユニット型では、自宅では体験できないようなイベントや日本の恒例行事を催し、季節にあったイベントを行うことで日常の変化を楽しんでもらうきっかけになればと考えています。これからも色々な行事を開催していききたいと思います。

厨房から笑顔をお届け④



今回は誕生日会ということで、フランスの『オペラ』と呼ばれるチョコレートケーキ作りにチャレンジしてみたいと思います。それでは早速作っていきましょう。よろしくお願いします！

最初にアーモンド生地から作っていきます。メレンゲを作る時に砂糖は3回に分けて入れて下さいというレシピが多いのですが、実は始めから全部入れて作った方が時間は掛かりますが、しっかりとしたメレンゲを作ることが出来ます。卵黄とメレンゲを合わせていきます。続いて粉類も混ぜていきます。混ぜ合わさったものをホテルパンに流して平らにしていきます。180℃のオーブンで10分ほど焼いていきます。

———はい、良い感じに焼き上がりました。



生地が焼き上がりましたので、コーヒーシロップを染み込ませていきます。あらかじめ冷蔵庫で冷やしておいたガナッシュとバタークリームを交互に塗っていきます。塗り終わったら再び冷蔵庫で冷やして最後にカカオのグラサージュを掛けて出来上がりです。グラサージュの良い艶が出ております。———うん、一口入れた瞬間、チョコレートのコクと、ほのかに感じるコーヒーの香りがなんとも絶妙で美味しいです。上手にすることが出来ました。(●>◡<●)。♡



さて、スペインの大聖堂サグラダファミリアは、着工から140年たった現在でも完成しておりません。建築家のアントニ・ガウディは、計画した段階で既に自分が生きている時には完成出来ないことは分かっていたそうです。結果を出すことが出来れば、それは素晴らしいことなのだと教えてもらえた気がします。これからも色々な料理にチャレンジして、この仕事を楽しんでいきたいと思っています。

★この職に就いて★

総務課 主任 安原 亜由美

私は高校を卒業後、地元企業である桔梗会に就職。早18年、あっという間！とは言えない長い年月、桔梗会にはお世話になっています。今日まで多くの経験をさせていただいた桔梗会と、社会人として多くの事を教え助けていただいた同僚や諸先輩方には感謝の気持ちでいっぱいです。現在、事務主任として主に、労務管理・庶務全般・介護保険請求業務の一部を担当させていただいている日々です。

実は入職6年目に同じ題材でこのお便りにお邪魔（執筆）させていただきました。あの時の気持ちを確認してみようと読み返してみると、現在も変わらない強い思いがあることがわかりました。それは「利用者様一人ひとりに合った、より良い介護サービスの提供」を目指す気持ちや業務内容を少しでも早く多く理解し、その目的により近づくことができるようにすることでした。現在も様々な介護各業務を全力でサポートして行きたいと思っています。それが福祉施設に勤務する事務職員としての仕事だと考えているからです。

当たり前の事ですが、コツコツ努力を続けて行きたいです。また、日々変化の大きい社会環境・労働環境に対応出来るよう、これからも精一杯社会の為、桔梗会のため頑張りたいと思っています。今後ともよろしく願いいたします。

★行事紹介★



施設内では、楽しいクリスマス会が行われました。ゲームをしたりプレゼントを貰ったりしてとても賑やかでした。



書き初め



★編集後記★

明けましておめでとうございます。今年のお正月は新型コロナウイルス感染症が流行りだして以来始めて行動制限のないお正月でしたが、施設内ではお餅つきなど利用者様とご家族の交流行事もなかなか出来ずにいます。ご家族には面会は「窓越し」という、寒いこの時期にご不便をお掛けしておりますがご協力をお願いいたします。何かご不明な点がありましたらご連絡を頂ければと思います。

職員一同、利用者様の健康を第一に考え、感染対策に努めて参りますので今後ともよろしく願いいたします。

総務課 高橋 由香里

